

# 東日本大震災

私たち自民党京都市議員団も皆様と共に  
救援・復興に全力で取り組みます。

今回の東日本大震災で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。  
自民党京都市議員団は救援・復興対策を最優先に京都市に全面協力する  
とともに、被災者支援の運動も行っておりますので、ぜひご協力下さい。

# いまこそ着実に責任ある市政を!!

安心して、安全に暮らせる京都をつくるため、責任ある会派として活動しています。

## 平成23年度当初予算 全会計の予算規模

一般会計	7,464億7,500万円
特別会計	6,234億2,200万円
公営企業会計	2,474億8,600万円
<b>全会計合計</b>	<b>1兆6,173億8,300万円</b>

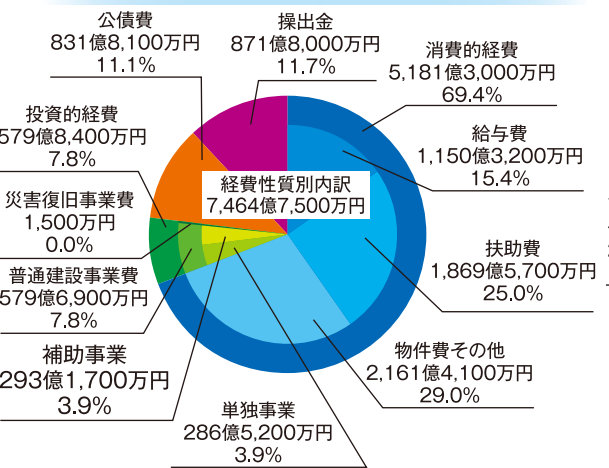
### 特別会計 予算の規模

国民健康保険事業	1,422億7,700万円
介護保険事業	1,012億3,100万円
後期高齢者医療	154億1,100万円
基金	624億4,800万円
市公債	2,728億2,500万円
その他	292億3,000万円
<b>特別会計合計</b>	<b>6,234億2,200万円</b>

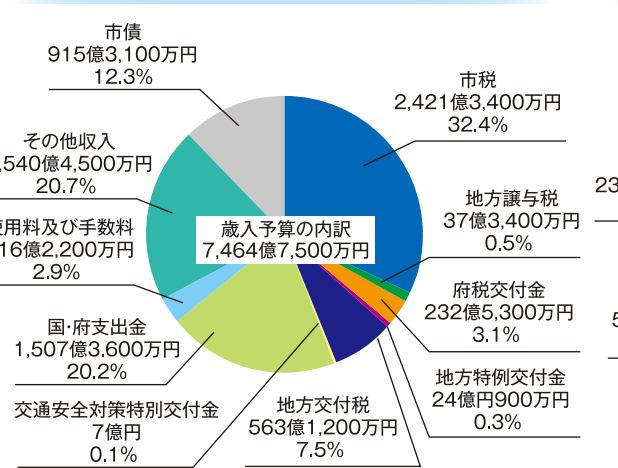
### 公営企業会計 予算の規模

水道事業	569億2,500万円
公共下水道事業	1,003億3,100万円
自動車運送事業	222億1,100万円
高速鉄道事業	680億1,900万円
<b>公営企業会計合計</b>	<b>2,474億8,600万円</b>

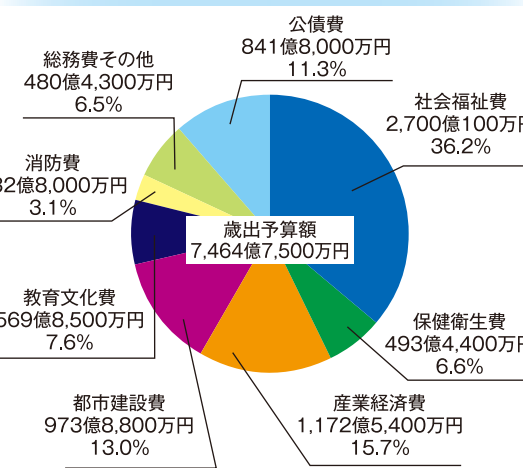
### 経費性質別内訳



### 一般会計歳入予算の内訳



### 歳出予算の内訳 行政目的別内訳



※百万円未満を端数処理しているため、合計の一致しない箇所があります。



# 自由民主党京都市議員団 市会報告 Vol.3

2月定例会は、2月22日から3月12日まで開かれ、市長提出議案112件、議員提出議案9件を審査し、そのうち国への意見書2件は否決し、残余の議案は可決致しました。市長提出議案のうち、平成23年度各会計予算については、普通予算特別委員会及び公営企業等予算特別委員会を設置し、審査致しました。一般会計、特別会計、公営企業会計を合わせた全会計合計では、前年度当初予算に比べ、380億円、2.3%減、一般会計では前年度当初予算に比べ222億円、2.9%減の規模となりました。これからの市民の皆様が安心して暮らせるために、私たちは全力で取り組んでまいります。

# 京都の発展のために、さまざまな課題について門川市長に提案!

## 市長総括質疑での主な質疑内容 (一部抜粋)

### 普通予算特別委員会

- 生活保護の不正受給を許さない体制作りおよび安心して利用できる制度の構築
- 病気の予防の観点からの健康診断の受診につながる広報の充実
- 埋蔵文化財研究所への不動産出せんに対する懸念
- 市民や議会との財政情報や予算編成情報の共有と早期公開
- 地元の農家等での体験や伝統料理を通じた食教育の推進
- 子ども手当を予算計上する理由、地方負担をなくすことに対する国への要請
- 観光案内標識への方位記号の表示と周辺観光地における北方向サインの設置
- 中国・青島市とのパートナーシティ提携による国際交流の推進
- ゼスト御池の経営改善、民間出身社長の総括と本市の支援体制づくり

### 公営企業等予算特別委員会

- 平成23年度予算編成に当たっての考え及び特徴的な事業
- 水需要の減少など社会情勢が変化中での現在の料金体系の課題
- 公営企業の運営ノウハウを生かした海外水ビジネス参画の考え
- 市有地の有効活用や府との連携による駅周辺のまちづくりのための専門部署設置
- 琵琶湖疏水の多面的な価値を生かした積極的な取組
- 駅勢圏拡大のための専門的部署の設置と民間のノウハウ活用の必要性

## 予算特別委員会での主な質疑内容 (一部抜粋)

### 普通予算第一分科会

- 環境モデル都市の政府からの評価と継続的な取組の必要性
- ごみ減量の目的を意識した京都版エコマネーの実施及び他事業との連携の必要性
- 市民の理解が得られる事業に指定袋有料化財源を還元するような活用方法の検討
- ふるさと納税寄付金の増収を目指した寄付のリーダーの確保
- 市庁舎整備における調査等の概要及び今後の見通し
- 地籍調査事業の推進に向けた関係機関との連絡会議設置の必要性
- 梅小路公園及び高瀬川再整備における総合行政の観点からの総合企画局による事業の推進
- 留学生や海外からの訪問者の利便性向上に向けた取組の推進
- 国民文化祭開催における府と市の人的・財政的分担の考え方
- 京都マラソンの全体経費の内訳及び想定する参加費
- 伝統産業製品の販売も参画した「伝統産業の日」事業の検討
- 市民からの共感が得られるラグジュアリー層の外国人観光客誘致策の推進
- 有害鳥獣被害防止対策の抜本的見直しと被害農家の視点に立った対策の推進
- 文化と観光及び環境と産業を結び付けた政策の展開に向けた市の組織の再編
- 議会機能の充実に向けた弾力的な会期設定や委員会運営方法の検討

### 普通予算第二分科会

- 看護師配置による保育園の安心な体制づくり
- 空きスペース(市所有施設)の活用による保育園の分園設置の促進
- 地域に根ざした小規模施設に重点を置いた介護基盤整備
- まねこに対する獣医ボランティアへのバックアップ体制の充実
- 看護短期大学の廃止条例議決後の市民への情報提供
- 効果的な広報による「歩くまち・京都」総合交通戦略の市民への浸透
- 京都駅南口駅前広場整備の実現に向けた強力な取組
- 民間活力も導入した崇仁地区整備計画の推進
- 市民生活に直結する生活道路の維持補修予算の充実
- 無電柱化の推進と効果的な整備手法の採用
- 水族館開業に合わせた周辺整備の実施とオリックスへの費用負担の働き掛け
- 撤去自転車保管料の引き上げなどマナー違反へのペナルティ強化による違法駐輪の抑止
- PTA、学校運営協議会との連携による開かれた学校づくりの推進
- 消防団1日入団体験プログラムの拡大などの消防団加入促進策の充実
- 防災拠点である消防団器具庫の耐震改修の早期実施

### 公営企業等予算特別委員会

- 経営健全化計画の着実な実行だけでなく未来に対する新たな展開の必要性
- 竹田・京都駅間における近鉄電車との料金格差の是正
- 営業係数の悪い路線におけるマイクロバスの活用など運行方法の再検討
- 国道沿いの民間バス停留所でのバス待ち環境の改善を市から積極的に働きかけることの要望
- 長期的な増収増客を踏まえての駅を中心としたまちづくりの必要性
- 23年度における路線やダイヤの拡充内容
- IC乗車券の全国相互乗り入れを踏まえた取組状況
- 上下水道局における今後の収支見直し及び事業運営の在り方
- 市民生活に大きく影響する水道料金体系の見直しを幅広く議論する必要性及び今後の進め方
- 融資制度などを活用した計画的な水洗化の取組
- 将来的に料金値上げを導きかねない地下水利用専用水道に対する早急な対策
- 老朽下水道管の平成22年度更新実績及び23年度見込み
- 市民生活を守るライフラインである下水道更新事業の長期的視点による推進
- 岡崎地域活性化ビジョンのパブリックコメントを踏まえた琵琶湖疏水に係る取組



私たち自民党市会議員団に  
皆様のご意見やご要望をお寄せください。



TEL 075-222-3718 FAX 075-257-3091

〒604-8571 京都市中京区河原町御池  
http://jimin-kyoto.jp/ Eメール:jimin3@nifty.com